

になつて十七、八年  
 てもある。育児  
 「教育から共育」  
 満足でありエンター  
 をスーンに据えている。  
 をし、運動会では親子で演  
 教育とはともに育つこ  
 技や競技をする。また、作  
 品展では、親子で一緒  
 品展では、親子で一緒  
 育・恐育・狭育・育育から  
 育・協育・養育・養育・  
 共育・興育・経育へと転換  
 給食はない。弁当は親に

# から「共有」へ 実体験で生きる知恵を

育育・興育・経育へと転換  
 給食はない。弁当は親に  
 育・協育・養育・養育・  
 共育・興育・経育へと転換  
 給食はない。弁当は親に



また「個に心じこ言  
 ヨンが成立するのである。  
 教師は園「ター」の役割を期待され  
 し、それしているが、同地区には幸いな  
 か、そのことに、幼稚園、保育所や小  
 元面は、県・中学校、児童  
 ハー人に密着、文化センタ  
 しく生きた、保健所、図  
 環境と図書館など、公立  
 一周年た子育てを支援  
 から三するネットワー  
 力のグが関係者の努  
 報力で生まれ、情  
 報機関紙なども  
 発行しているとい  
 う。お祭りが

## 認め、励ます子育て

### 親子共同体験活動を重視



れる場、親子が互いに心をつ  
 なぐ場がもっと必要ではと考  
 えた。こうした観点から同園  
 では、親子共同の体験活動を  
 重視し、保護者には、わが子  
 だけでなく他の子どもや保護

の共通目標を  
 ・中学校と園戸  
 め合う幼児の育成のために、  
 自分を好きと思ふ心、やって  
 みようとする意欲、相手の気  
 ま友達に話す子がいることか  
 ら、同園では、子どもが幼稚  
 園でも家庭でも自分が認めら  
 使った  
 すてき  
 を即座